やまだ

福祉のひろば

社会福祉法人　山田町社会福祉協議会

山田中学校福祉講座　　記事Ｐ４

12

2015
12.15

No.122

もくじ

◆共同募金・歳末たすけあい募金 …… 2
◆教育支援資金・日常生活自立支援事業のご案内 … 3
◆ボランティアセンター活動報告 ……4 ～ 5
◆思い出写真展・お節介仲人事業のお知らせ …… 6
◆福祉団体活動紹介 …… 7
◆福祉基金・義援金　他 …… 8

平成27年度 赤い羽根共同募金運動
山田町地域歳末たすけあい運動

赤い羽根共同募金運動が10月1日から12月31日まで、地域歳末たすけあい募金が12月1日から12月31日までの一ヶ月間「つながりささえあう　みんなの地域づくり」をスローガンに展開されています。町内において、期間中募金活動が行われております。

大浦小学校児童会　【学校募金】

大浦小学校児童33名による募金を、代表して児童会執行部の方々から、「山田町の福祉にお役立てください」とお預かりいたしました。また、町内の小・中学校、山田高校生徒会の方々からも、学校募金のお預かりやお問い合わせを頂いております。

山田町母子福祉協議会【街頭募金】

町内商業施設にて、寒風ふきすさぶなか会員4名の皆さんに街頭募金活動にご協力頂きました。また、船越地区民生児童委員協議会様、山田町朗読ボランティア様、山田町手をつなぐ親の会様、山田町身体障害者協議会様からもご協力を頂いております。

飯岡老人クラブ【歳末募金】

今年で35年目となる1円（玉）募金を、佐々木会長ほか3名の会員より代表してお預かりいたしました。毎年ありがとうございますとのお礼に「先輩から受け継いでいるだけで、続ける事が大事です」とご謙遜されていらっしゃいました。

福祉のまちづくり応援事業 助成団体紹介

地域歳末たすけあい運動募金を財源とした、町内福祉団体への助成内容の一部をご紹介いたします。

〈山田町朗読ボランティア〉

視覚障がいの方々が、山田町内の情報を正しく理解できるよう、広報やまだを音声録音するためのマイク付ヘッドホンを購入して活用させて頂いております。

山田町地域歳末たすけあい運動 在宅者配分のお知らせ

山田町共同募金委員会では、歳末たすけあい募金を財源とした「山田町地域歳末たすけあい運動（在宅者配分）事業を実施いたします。

町内に住所を有し、在宅生活をしている方へ町民の善意である募金の配分を行います。

対象となる方は、

①要介護高齢者　②認知症高齢者

③障がい児（者）の方です。

配分の対象者は、民生児童委員の調査を基に、歳末たすけあい募金配分金検討委員会での審査を経て決定いたします。配分期間は12月15日～31日までです。

山田町共同募金委員会　電話82-3841（代）

生活福祉資金「教育支援資金」のご案内

生活福祉資金（教育支援資金）とは、国と県が資金を出し合い、民生委員や社会福祉協議会の相談支援のもとに所得の少ない世帯（生活保護世帯を含む）に対して、学校教育法に基づく高等学校、大学（短期大学及び専修学校の専門課程を含む）または高等専門学校の修学費用を無利子で貸付するものです。

《ご利用いただける世帯》

一定の所得額以下であって、必要な資金の融通を他から受ける事が困難である低所得世帯。低所得世帯とは、世帯の収入がおおむね市町村民税非課税程度または生活保護法に基づく生活保護算定基準額の1・7倍以下の世帯となります。

《教育支援資金をご利用できない方》

①本会が実施している生活福祉資金の連帯保証人になっている方。

②他の負債との関係で、本資金を貸付ける事により、その後の生活を著しく圧迫するおそれがあると判断される方。

③母子世帯・父子世帯、寡婦世帯の方。（別制度あり）

④（独）日本学生支援機構から借入が可能な方。

《ご相談・お問い合わせ先》

山田町社会福祉協議会（保健センター1階）
☎82-3841

資金種類		貸付限度額	据置期間	返済期間	貸付利子
教育支援資金	教育支援費	高校　月額35,000円以内	卒業後6ヶ月以内	20年以内	無利子
		高専　月額60,000円以内			
		短大　月額60,000円以内			
		大学　月額65,000円以内			
	就学支度費	500,000円以内			

日常生活自立支援事業とは？

日常生活自立支援事業（あんしんねっと）とは、高齢の方や障がいを持った方が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、また、それにともなう日常的な金銭管理などを行なう事業です。

具体的なサービス内容は大きく分けて3つあります。

※施設や病院に入所、入院した場合でもご利用できます。

『福祉サービスの利用援助』

①福祉サービスの利用、または利用をやめるために必要な手続きの代行または代理

②福祉サービスの利用料金の支払い手続き

③福祉サービスの苦情を解決するための手続きなど

『日常的金銭管理サービス』

①年金及び福祉手当の受領に必要な手続き

②病院への医療費の支払い手続き

③税金や社会保険料、電気・ガス・水道等公共料金の支払い手続き

④預貯金の出し入れなどの手続き

『書類等預かりサービス』

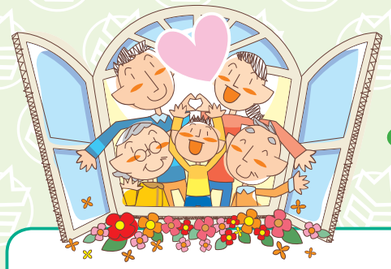
①保管を希望する重要な証書類をお預かりします。

例としては、①預貯金通帳　②年金証書　③証書類（保険証書・不動産権利証・契約書）④印鑑など

※宝石、書画、骨とう品、貴金属類はお預かりできません。

ご利用にあたっては、ご本人と社会福祉協議会が対等な立場で契約をすることが前提です。ご本人に、このサービスを受ける意思があり、なおかつ契約の内容をある程度理解できることが必要です。

ご相談は、宮古地域福祉権利擁護センター
（宮古市社会福祉協議会内　☎64-5050）まで



ボランティアセンター 活動報告

山田高等学校 ボランティア活動

２，３学年の生徒の皆様には、仮設団地でのサロン活動に取り組んでいただきました。

お抹茶やカルタ、トランプなど、生徒の皆様が自分たちで考えた内容を行いました！最初は照れていたり、戸惑っている生徒のみなさんも時間が経つにつれて笑顔がたくさん生まれていました！

生徒からは

「最後は来て下さった方が笑顔で帰って行ったので、私もとても嬉しかったです。また、地域の方々と交流することによって様々なことを教えてもらいました。これからも地域の方々との交流を大切にしていきたいと思いました。」

といった感想を頂きました！！

１学年の生徒の皆様には「ボランティアって面白そうだな」と思っていただけるよう、ボランティア入門講座を実施しました。

「ボランティアの基礎」「山田町で活動してくださったボランティアの皆様の紹介」「ボランティア実践者の話」の３つをお話させていただきました。

感想では「ボランティアのすばらしさが分かる２時間だった。」「本当にボランティア活動をしてみたいなと思いました。自分の行動で誰かの助けになるのなら、私は誰かのために活動してみたいです。」といった嬉しい言葉を頂きました。

平成27年度 ボランティア交流会

平成 27 年 9 月 12 日（土）「横のつながりを知る」をテーマにボランティア交流会を開催いたしました。

当議会へ登録されているボランティア様の中から 12 名の方々に参加頂き、山田高等学校の生徒２名も参加してくださいました。

講師には、当協議会と災害協定を締結している愛知県東海市社協より講師をお招きし、アドバイスや東海市のボランティア活動の紹介を頂きました。

話し合いの中で出た課題として「活動者の担い手不足」が挙がっています。山田高等学校の生徒が交流会へ参加したことは、活動されている方々の励みともなり、今後もこういった交流会を継続したいと思います。

「福祉」ってなんだろう？

山田中学校 第１学年 福祉講座

◆福祉講座について

今年で３年目となる山田中学校様での福祉講座を開催させていただきました。

福祉講座は

「福祉・介護について」

「高齢者擬似体験・車いす体験」

「自分達にできることを考えよう」

といった、３回の講座で構成させていただいております。

「福祉・介護について」では、自分が思ったイメージをたくさん出して頂き「高齢者のお世話」「助ける、支える」「復興支援」「ボランティア」「障がい、バリアフリー」などでまとめてくださいました！

◆高齢者擬似体験・車いす体験

高齢者擬似体験、車いす体験を初めて経験する生徒も多く、最初は少し興奮気味で賑やかな雰囲気でした。

しかし、いざ装具をつけて階段を昇り降りしたり、紙へ自分の名前を書いてみたりすると、体験ごとで様々な反応がありました。

特に階段の登り降りでは、歩くことを怖がってしまう生徒さんもいました。

車いす体験では、少しの振動や衝撃でも怖いという乗る側の気持ちを初めて知ることができたようです。

◆自分たちにできること

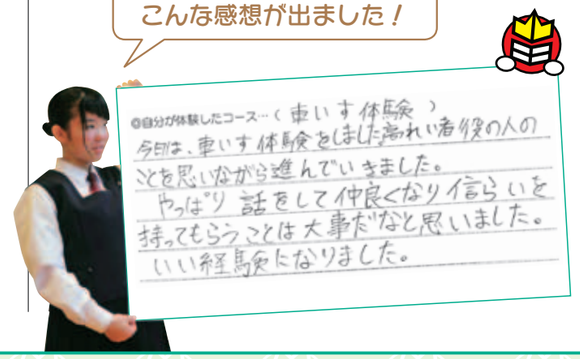
今までの体験を通して「自分たちが誰かになにかできそうなことはないか」班の皆さんでプランを考えていただきました。

「誰もが生活しやすいまちづくりを目指す！」

「高齢者を元気づけるために、高齢者の介護体験を進んでやりたい。」

などなど。とても素敵なプランがたくさん創出されました！

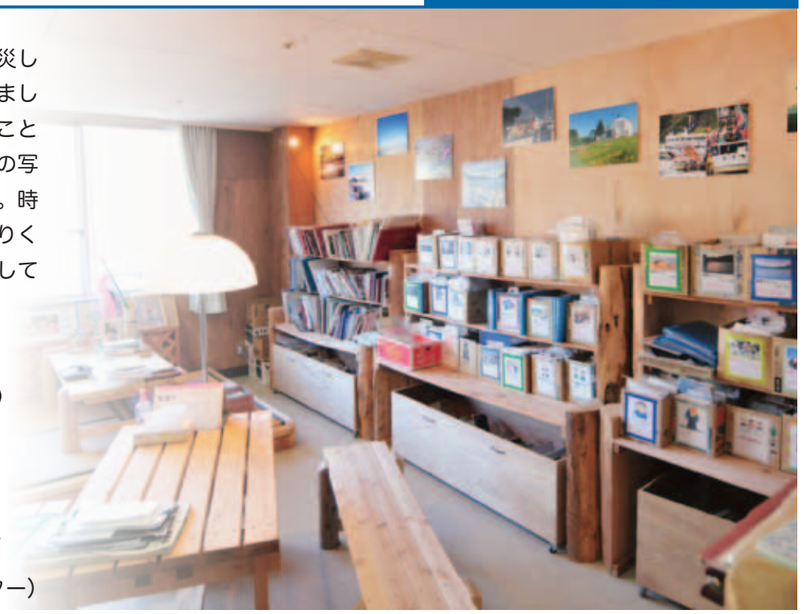
福祉講座を通じて、
こんな感想が出ました！



思い出写真展閉館のおしらせ

平成28年2月28日まで

旧山田病院３階で、津波で被災した写真の展示や返却を行ってきましたが、事業終了に伴い閉館することになりました。まだまだ７万枚の写真が返却されていない状況です。時間が空いたときにでもお立ち寄りください。皆様のご来場をお待ちしております。



（問合せ先：ボランティアセンター）

お節介仲人事業♡経過報告

平成 27 年３月 29 日に行われた「春よ恋」の参加者の中から成婚者がでました。

甲斐谷陽平さんとますみさん。

もともと知人だった二人が、この事業をきっかけに陽平さんから告白。見事カップル成立し、この事業が始まって以来、成婚者第１号となりました。

この人と人生を歩んでいこうと決めたきっかけはと聞くと「人当たりのよさ、だれにでも笑顔で接するところ」と陽平さん。社協から記念品が贈られました。

平成27年度

点字・音訳・手話・筆記スクールのご案内

◆対　　象：県内在住の一般の方
◆内　　容：視聴覚障がい者の情報環境に対する理解を深め、点字・音訳・手話・筆記要約（筆談）について学びます。
◆主　　催：岩手県立視聴覚障がい者情報センター
◆日　　時：平成 28 年１月 17 日（日）
　　10 時～ 15 時
◆場　　所：視聴覚障がい者情報センター
　　いわて県民情報交流センター
　　（アイーナ）４F
◆定　　員：20 名
◆受 講 料：無料
◆持 ち 物：筆記用具・昼食
◆申込方法：電話・FAX・Eメール等で直接申し込みください。
◆申込締切：平成 28 年１月８日（金）

［申込先］岩手県立視聴覚障がい者情報センター
担当 高橋
電　話：019-606-1743
ＦＡＸ：019-606-1744
E-Mail：iwatesan@aiina.jp

福祉団体活動紹介

山田町社会福祉協議会では、福祉団体の事務運営を行っています。

山田町民生児童委員協議会

11 月 13 日（金）中央コミュニティセンターで、本年度から施行された新制度「生活困窮者自立支援法」についての自主研修会を行いました。

山田町身体障害者協議会

11 月 21 日（土）レインボーネット主催の卓球バレーに参加し、初めての卓球バレーを楽しみました。町内の福祉団体や施設の方々も一緒に参加し交流を行いました。

山田町老人クラブ連合会

10 月３日（土）と 11 月７日（土）の２日間、青少年の家でグランドゴルフ交流会を開催し老連会員と非会員等との交流会を行いました。初めてグランドゴルフを行う方々や震災前に経験のある方々も一緒に楽しみました。

山田町手をつなぐ親の会

11 月 21 日（土）レインボーネット主催の卓球バレーに参加しました。また終了後昼食の豚汁づくりを行い、町内の福祉団体の方々と交流しました。

介護リフォームで快適な暮らしを
介護用品販売
レンタル リフォーム
第一商事㈱
レディーズ・アイ

おもいやりをかたちに。
LADY'S EYE
第一商事（株）
レディーズ・アイ
事　業　部
介護保険事業所番号　0370100166
●福祉用具販売●福祉用具レンタル
●住宅リフォーム（高齢者向き）●健康機器販売
〒020-0807 盛岡市加賀野一丁目19-29
TEL(019)651-0121･FAX(019)651-0052
〒027-0022 宮古市磯鶏石崎５-８
TEL(0193)63-8151･FAX(0193)63-8187
URL http://www.dai-ichi.com　e-mail：info@dai-ichi.com

福 祉 基 金

善意のご寄付 ありがとうございました

会長　佐々木　正 弘

基金の果実による資金は、山田町民全体の地域福祉の増進のため有効に活用させます。平成 27 年 8 月 11 日から平成 27 年 11 月 23 日において、次の方から福祉基金としてご寄付を頂きました。

◆山﨑　丈生　様
12,626 円

平成27年度福祉基金累計額　219,531 円

義 援 金

皆様のご厚情に対し、略儀ながら誌面をもってお礼申しあげます

会長　佐々木　正 弘

平成 27 年 8 月 11 日から平成 27 年 11 月 23 日において、次の方々から義援金としてご寄付を頂きました。

- ◆ 山形村社会福祉協議会　様（長野県）　990 円
- ◆ 東北ボランティア「山形村からできる支援」を考える会 田村　守康　様（長野県）　17,222 円
- ◆ 御殿場市社会福祉協議会　様（静岡県）　8,119 円

平成 27 年度義援金累計額　182,170 円

山田町社会福祉協議会お問い合わせ先一覧

▶社協全体に関すること…総務課
- ・事務局　82−3841
  090−3123−6208（携帯）

▶介護保険に関すること…在宅福祉課
- ・ケアマネージャー　82−5687
- ・ヘルパー、入浴車　82−4000
- ・障害者支援　82−4000

山田町保健・老人福祉センター内
（住所：山田町八幡町 3−20）

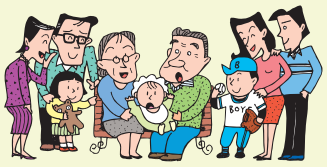
▶地域福祉に関すること…地域福祉課
- ・生活支援相談員、福祉団体　77−3260
- ・よりあいっこ、さわやか健康教室、まぢづけぇ等　090−1492−6874

▶ボランティアに関すること…支え愛センター
- ・配食に関すること　77−3262
- ・思い出写真展に関すること　77−3262

山田町社協生活支援センター（旧山田病院 3 階）
（住所：山田町八幡町 12−9）

お手伝いします　安心・安らぎ・生きがいのある暮らし

株式会社 小田島アクティ



本社　岩手県花巻市東町1-5　ホームページアドレスhttp://www.odashima-acty.co.jp

■福祉用具・介護用品関係

レンタル	介護用品販売	大人用紙おむつ宅配	住宅改修	医療機器販売	カタログのご案内

介護用品部	釜石営業所	釜石市鵜住居町第10地割30−1 鵜住居神ノ沢地区第2仮設企業団地A棟−105	電話0193−28−3801	FAX0193−28−3821
	岩手営業所	盛岡市津志田町1丁目11番15号	電話019−636−1208	FAX019−636−1203
	高田営業所	陸前高田市高田町字鳴石15−1区画1	電話0192−55−5228	FAX0192−55−5340
福祉用具センター	ぼだいじゅ	花巻市東町1番5号	電話0198−21−1037	FAX0198−24−3787
	ぼだいじゅ一関	一関市山目字前田72−1	電話0191−23−6140	FAX0191−23−6140
医療食品・通信販売	医療食品部内 まごころ受注センター	盛岡市津志田町1丁目15番37号	電話フリーダイヤル0120−92−1480 FAXフリーダイヤル0120−92−1478	

ふれあいネットワーク
社会福祉法人 山田町社会福祉協議会

〒028-1341　岩手県下閉伊郡山田町八幡町 3 番 20 号　山田町保健・老人福祉センター内
TEL：0193-82-3841　FAX：0193-82-5670
E-mail：y-shakyo@echna.ne.jp　ホームページ　http://www.yamada-shakyo.or.jp

［企画・発行］　社会福祉法人　山田町社会福祉協議会　［印刷］株式会社　東海印刷所

※ この広報誌は、赤い羽根共同募金配分金の一部を充てて発行しています。